

よいことの
ために
手をとりあおう

Governor's

Monthly Letter

2025

10

October vol.4

Rotary International District 2670
2025-2026 Governor Office : Kochi-City.Kochi-Pref.



RI 第 2670 地区運営方針「地域密着のロータリーを目指そう」
RI 第 2670 地区 2025-2026 年度 ガバナー 織田英正

Rotary



高知の風景



C O N T E N T S

ガバナーあいさつ	織田英正	3
ガバナー公式訪問報告		4
地区活動報告		11
文庫通信のご案内		15
8月度 出席報告		16
受賞者一覧・物故会員		17



国際ロータリー第2670地区 2025-2026年度 ガバナー

織田 英正

G o v e r n o r ' s M e s s a g e

この原稿を書いている9月15日現在、クラブ公式訪問では香川県の18クラブ訪問が終了し徳島県の21クラブを順次訪問しています。9月6日開催の高知第I分区第II分区合同のクラブ活性化セミナーには高知新阪急ホテルに多数の方々にご参集頂き活発な議論を行うことができましたことに感謝申し上げます。危機管理については東 邦彦 PG、RLIとファシリテーターについては2670地区RLI委員長・大屋聡規様、会員増強については愛媛第II分区ガバナー補佐・橋本 和弘様に解説を頂きました。どの課題も現在のロータリーにとっては重要な課題であり、今後も継続して周知を図っていく必要があると思っています。特に会員増強についてはクラブ及び地区の財政基盤の安定を図るためにも必要不可欠なことであるとご理解頂き、会員全てが会員数の維持と増強に取り組んで頂きたいと思います。

私が、高知南ロータリークラブに入会した1981年9月にはロータリーには女性会員はいませんでした。例会の時にいる女性は事務局員が2名のみでした。現在の高知南ロータリークラブには14名の女性会員が在籍しています。全会員数は86名なので約16%になり、RI2670地区で最も女性会員比率の高いクラブのひとつになっています。女性会員は夜間例会や情報集会にも積極的に参加し、男性では考えつかないような意見を発表され、クラブにとって必要不可欠な存在になっています。ロータリークラブの会員数の維持、増強のためには更に必要不可欠だと思いますが、いかがですか？

地区大会が迫っています。多数ご参加ください！

ガバナー公式訪問報告【8月】

1
mon

会長：田中 良幸 幹事：森 あかね

小豆島 RC



■ クラブ紹介

小豆島ロータリークラブは、今年度で創立 66 年目を迎えました。現在の会員数は 28 名、毎月 3 回金曜日 12:30 から本年度より会場を海が見渡せる絶景のロケーションで小豆島を実感できるサンオリーブに移動しにて例会を開催しております。

本年度は、「瀬戸内国際芸術祭 2025」と「2025 大阪・関西万博」の開催により小豆島を取り巻く環境も今まで以上に盛り上がってます。

会長方針「小豆島の明るい未来の創造」の下、会員増強とクラブ活性化に向け「楽しいながらも秩序と品位を保った例会」を実施して参ります。

■ 随行者コメント

個人的には、小学校の修学旅行以来約 45 年ぶりの小豆島。10 時 00 分発高松港から高速艇で小豆島土庄港に 10 時 35 分到着しました。事前にお知らせいただいていたが、小豆島 RC の皆様が盛大にお出迎えしていただき感謝感激、港のモニュメント前で記念写真、田中良幸会長自らの運転で、例会場まで快適に送っていただきました。

会長幹事懇談会では、現在会員数 28 名と、ここ最近会員減少傾向にあるとのお悩みがありましたが、その中でも前向きに捉えられている印象がございました。

12 時 30 分からの例会も和やかに進み、お楽しみの昼食も本当に美味しく、羨ましい限りでした。私のお隣は会長エレクトの島薫さんで、奥様が高知出身ということもあり、気さくにお話しいただき楽しい食事に花が咲きました。

無事例会も終え、田中会長の運転で土庄港に向かう道中、小豆島のシンボル「宝生院のシンパク」に立ち寄りしました。この「宝生院のシンパク」は樹齢 1600 年と言われており、国の特別天然記念物に指定され今年で 70 周年、8 月 22 日に記念式典が開催されます。社会奉仕活動として、このイベントに携わっている小豆島 RC の皆様の思いが伝わってきて、非常に有意義な時間を過ごすことができました。ロータリアンの皆様も、小豆島に行く機会があれば是非「宝生院のシンパク」をご覧になってください。

小豆島 RC の皆様、温かいおもてなし本当にありがとうございました。
(随行者：小松秀明)

4
mon

会長：古市 千晴 幹事：砂川 昌幸

さめき RC



■ 随行者コメント

今年度、佐々木英樹ガバナー補佐を輩出されている、さめき RC への訪問です。

古川千晴会長、砂川昌幸幹事との懇談会は、最重要課題である会員増強の話を中心に展開されました。古川会長は明朗闊達、社交的でとても話易いお人柄で、ロータリーについての学びを手書きしたノートを携えて、ストレートに質問を投げかけられ、大変前向きに会長職と向き合っておられる印象です。例会出席率を上げるための新たな施策についても情熱的にお話しされていました。砂川幹事は入会 2 年足らずとのことでしたが、古川会長から多くの学びを得て、クラブの次世代リーダーとして期待されている人財とお見受けしました。

会員数は 17 名ですが、昨年度カナダで開催された国際大会に 4 名も参加され、今年度の台湾国際大会ではそれ以上の参加者数を見込んでいるなど、クラブ全体が意欲的にロータリーにコミットしています。
(随行者：大石崇之)

Governor's Official Visit Report

4
mon

会長：小島 正平 幹事：軒原 正浩

東かがわ RC



■ クラブ紹介

「まず出席、知り合って親睦、語らってロータリアン、集まって奉仕」が当クラブのモットーです。家族的な雰囲気の中、例会において自分自身を高め、親睦を深め、そしてその活力を奉仕活動に連結させております。私共の精神と活動が、地域社会とのふれあい、青少年の育成に貢献出来る事を信じて、日々活動を続けております。

■ 随行者コメント

東かがわRCへの訪問は、さぬきRCとの合同例会にておこなわれました。例会場のトレスタ白山の敷地内にはプールがあり、遊びに来たファミリーの車で大変混雑していました。水遊び用の道具を持った家族連れの合間で、スーツ姿の我々はやや異質に見えなくもない…。

小島会長は柔和なお人柄で、自クラブに対する誇り・愛情が滲み出た語り口で、地元根差した活動を重視している印象です。御多分に漏れず、こちらのクラブも会員増強を課題と捉え、新会員勧誘用のカラーのパンフレットを作成して活用しておられます。3名いる女性会員が活躍し、会員間の仲が良く、例会の卓話も盛り上がるそうです。「例会場の料理が美味しい」とのガバナー補佐報告も上がっていましたので、例会の雰囲気と料理を味わいにメイキャップしに行く楽しそうですね。

地区大会には、会員25名中20名が参加予定とのこと、会員の仲の良さが高い出席率にも現れていると見受けられます。
(随行者：大石崇之)

5
tue

会長：塩野 拓二 幹事：黒木 五朗

丸亀東 RC



■ 随行者コメント

丸亀東ロータリークラブは現在44名の会員で地域への奉仕活動を数多く挑戦している活発なクラブです。年間行事は剣道大会を主催したり、地元のお祭りや清掃活動に参加するなどの活動や、子どもたちのためにポスター募集を行う新たな取り組み等の他にも、同好会活動も盛んに行っており、ゴルフでは上級者が多数在籍し、写真同好会では毎年写真展を丸亀市内で開催しています。訪問当日の例会場はオークラホテル丸亀の12階で瀬戸内を見渡す景色の良く参加するだけでリフレッシュできる会場でした。

前年度に創立50周年という大きな節目を迎え塩野会長は今年度の目標の中では会員増強が一番力を入れたいということで積極的に声かけを行っているそうです。しかし、入会者は伸び悩んでいるようですが原因を抽出して問題解決に向けての取り組みには素晴らしい情熱を感じました。とにかく楽しくなければロータリーではない、笑顔の絶えない楽しいクラブにしていこうという姿勢で会員増強目標を達成することでしょう。

(随行者：久保英明)

ガバナー公式訪問報告【8月】

6
wed

会長：山下 安亮 幹事：高木 誠一

善通寺 RC

■ クラブ紹介

善通寺 RC は、1968 年 8 月 4 日に創立、本年度で 58 年目を迎えます。

現在会員総数は 41 名で、うち正会員 38 名（女性会員 1 名（7/9 入会）、名誉会員 3 名です。平均年齢は 61.6 歳です。

当クラブはまとまりがあり、メンバー同士楽しく協力しながら例会事業の運営を進めています。そして、石巻南 RC と友好クラブ協定を締結しており、定期的に交流を行っています。

継続事業として、園児のブルーベリー摘み取り事業、ジュニアソフトテニス大会、ひとり親家庭フード支援事業、二十歳のメッセージ事業、外国人の交通安全教室があります。また当クラブには 21 名の会員からなるゴルフ同好会もあり、日々会員間の親睦を深めています。



■ 随行者コメント

設立 58 年になり、山下会長・高木幹事を中心に、入会歴の浅い会員が半数のクラブですが纏まりがあり、例会の質を上げて、事業を理解してもらえよう運営を目指す意気込みを感じました。出席に関しては、クラブの会員資格条件の一つとの認識があり、クラブ内課題としての会員増強また出席の向上を目指し、ツールとしてグループラインによる出欠情報を共有されています。山下会長のクラブテーマ「ロータリーを楽しもう！」の方針通り、会員相互の親睦をより深める事業をされています。例会場近辺に、陸上自衛隊善通寺駐屯地があり、軍用車両が車道を通行しており、珍しい体験を致しました。（随行者：上原昭彦）

7
thu

会長：岡崎 巧 幹事：昌山 巧

観音寺 RC

■ クラブ紹介

観音寺クラブは 1960 年の創立で昨期 65 周年を迎えました。今年度は「Be happy, now」～今この瞬間に煌めきを～をテーマに、今この瞬間をどれだけ幸せにいられかに力を注ぐことのおのずと「すべてはつながる。」過去に固執するのではなく「現在に焦点をあてることで自由になる。」ロータリー活動を通して幸せをつなぐ。という会長方針掲げています。会員は現在 41 名で 60 歳代会員が最も多く全体の 37% を占めます。次いで 50 歳代で 25%、70 歳代も 20% で他のクラブ同様会員の高齢化が進んでいます。ただ、最近 30 歳代の新入会員が加わり若い世代への会員増強に弾みがつけば良いと考えています。また女性会員は 3 名で今後女性会員の増強も課題です。

1989 年より 35 年にわたり継続してきた長期交換事業ですが、諸般の事情により昨期において中止することを決めており今後これに代わる奉仕事業をどうしていくかということも課題の一つです。



■ 随行者コメント

会長幹事懇談会が早く始まり、多くのテーマについて意見交換ができました。35 年間に渡り継続された長期交換事業が中止となりましたが、国際交流への情熱は熱く、新たな形での復活に期待します。継続事業ではありませんが、世界社会奉仕へも力を入れられ、ネパール、東南アジア等でボランティア活動に取り組み親睦を深められています。会員が 40 人程で、コミュニケーションもよく取られ、ニコニコ会計も多く、内にも外にも活動的でボランティア精神旺盛なクラブと感じました。

（随行者：嶋崎勝昭）

Governor's Official Visit Report

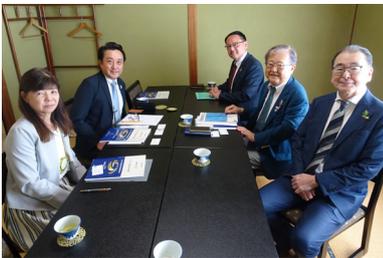
19
tue

会長：梶 達矢 幹事：平岡 利恵

鳴門 RC

会長：東谷 伸治 幹事：谷 紀明

鳴門中央 RC



■ クラブ紹介

鳴門 RC は 1955 年設立の伝統あるクラブです。

2025 年 4 月 6 日 創立 70 周年記念式典・祝宴を開催する事ができました。二世・三世会員の在籍、多方面で業界の第一人者が活躍しており、年間を通じて様々な活動を行い会員同士の交流も盛んです。

節目となる 75 周年を見据え、鳴門市の文化、産業に沿った奉仕活動を実施しています。

■ 随行者コメント

鳴門 RC への公式訪問は、潮の香りが漂ってくるような海にほど近い料理屋にて開催されました。鳴門市議会副議長を務めておられる梶会長は体育会系で誠実なお人柄、平岡幹事は地元のケーブルテレビ勤務というお仕事柄から地元愛溢れる女性といった印象です。

ガバナー懇談会では、鳴門の渦潮を世界遺産にしようという運動のことを初めて耳にしました。現在、四国には世界遺産が存在しませんが、四国八十八箇所霊場と共に切磋琢磨し、世界遺産登録への機運が更に高まっていくことを願ってやみません。また、会員の出席率を高めたいという思いを語っていただきました。平岡幹事は高知にもよく来られるようで、お気に入りの飲み屋や、NHKの「らんまん」「あんぱん」の話で盛り上がりました。

地区大会にも多くの会員とご参加予定で、「高知のホスピタリティを参考にしたい」と、ホスト役として身の引き締まる言葉を胸に帰路につきました。(随行者:大石崇之)

鳴門中央 RC と鳴門 RC の合同例会後、ガバナー懇談会が開催されました。

東谷会長は、当日少々二日酔い気味とのことでしたが、それでもなお溢れる活力が眩しく感じられます。更に英語が大変堪能なご様子で、相棒の谷幹事と共に 2670 地区の国際畑を担う人財として将来を嘱望されているものとお見受けします。

鳴門中央 RC では、映画「バルトの楽園」でも描かれた、第一次世界大戦期から一世紀以上続くドイツとの交流を活かしたグローバルな事業が実施されており、ドイツの RC と会員同士が互いに行き来しているそうで、やはりロータリーは世界に繋がっているのだと改めて実感しました。鳴門 RC と同様に、鳴門の渦潮を世界遺産にする運動に参画し、海洋ゴミ問題を憂慮しているとのこと。また近時、国際ロータリーが重視しているハラスメント問題や、RC の公共イメージUPについても、我が事として高い関心を持っているとの話を伺うことができました。

(随行者:大石崇之)

ガバナー公式訪問報告【8月】

22
fri

会長：坂田 千代子 幹事：青木 太郎

徳島プリンス RC

■ クラブ紹介

1993年(平成5年)チャーターメンバー53名(内女性会員2名)で創立。2023年には創立30周年を迎えました。

2025年7月1日現在の会員予定数は68名(内女性会員11名(16.2%))、女性会員が比較的多いことが特徴です。

今年度は新入会員2名以上を目標としています。

ガバナーを2名(2007-2008 稲山三治、2019-2020 大島浩輔)輩出し、今年度の地区出向者は6名、地区への参画も積極的に行っています。

東京向島ロータリークラブ・京都洛南ロータリークラブ、バーナビー・メトロタウンロータリークラブ(カナダ・バンクーバー)の3クラブと姉妹クラブ締結を行っています。国内2クラブとは積極的に交流を重ねています。

例会は毎週金曜日(12:30～13:30)、最終週の金曜日は夜間例会を開催し、会員間の交流および親睦を深めています。

クリスマス家族例会・家族旅行・夫人同伴例会を開催し、ご家族の方と交流を深め、ご家族に対するロータリー活動への理解と協力を深めています。



■ 随行者コメント

女性会員比率40%を中期目標に掲げる坂田千代子会長、それを支える青木太郎幹事、お二人の連携がよく取られたクラブ運営をされています。また稲山三治PGを中心に炉辺集会等でロータリー情報を皆にお話しされているとのこと。

昨年30周年を迎え、現在70名(内女性13名)で、地域密着の支援として、吉野川河川清掃、養護施設への寄付、不登校児童の応援、ロータリー財団補助金を使つての障がい者支援センターへの机・椅子の寄贈等、多くの社会奉仕活動をされています。

またクラブ外でも、徳島ローターアクトクラブのお世話、地区にも多くの方が参加され、非常に熱気を感じられるクラブでした。
(随行者:松田高明)

22
fri

徳島 RAC



■ 随行者コメント

徳島 RAC は徳島プリンス RC が提唱しております。

当日の例会には徳島プリンス RC の会員も参加して開催され、現状の問題・活動方針について話し合われました。

RAC メンバーからは会員増強に向けた取り組みを検討していきたい。また RC メンバーも含めて参加者全員で若者のキャリア形成と将来の技術発展に関する議論を継続していくなど意見交換が行われました。

(随行者:松田高明)

Governor's Official Visit Report

26
tue

会長：羽野 慎一 幹事：石川 剛

観音寺東 RC



■ クラブ紹介

観音寺東ロータリークラブは観音寺ロータリークラブをスポンサークラブとして1978年5月28日に結成されました。

昨年度末で25名、今年度27名でスタートしました。活動として海洋プラスチック問題に対する海岸清掃、とよなか壮もちつき大会、観音寺東ロータリークラブ杯（三観地区春季中学校野球大会）などがあります。

先輩のロータリアンが若いロータリアンを自由に活動させてくれるクラブです。非常に仲のいいクラブです。

■ 随行者コメント

羽野慎一会長・石川剛幹事を中心に、会員数27名と少人数ながら例会出席率が70～80%と、よくまとまっているように見受けられます。

今期より例会場移転、年会費増額、例会日を月4回から月3回に変更と、クラブの大問題を一気に解決されたとのこと、敬服いたします。

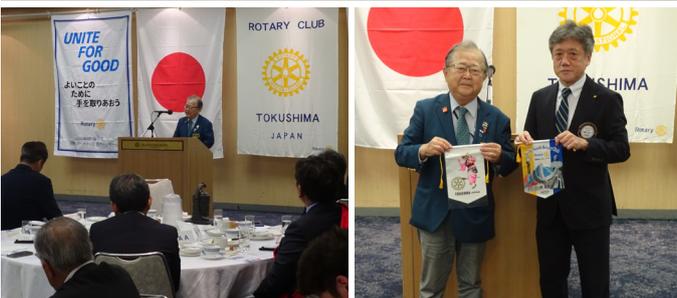
社会奉仕活動としては、三豊観音寺地区中学校野球大会の運営、年2回の仁尾地区の海岸清掃。

次年度創立50周年を迎えられるにあたり、そのためにも本年度4名の会員増強、親睦活動（美食クラブ）の充実、ニコニコの更なる増収を祈念いたします。（随行者：松田高明）

27
wed

会長：濱野 正裕 幹事：杉原 孝典

徳島 RC



■ 随行者コメント

徳島RCは1935年に設立され、地区内でも2番目に歴史のあるクラブです。

昨年度に設立90周年を迎えられました。

現在の会員数は74名（うち女性会員4名）で、100周年までに100名体制を目標に、会員増強と女性会員の増加に取り組んでおられます。本年度の会員増強目標は10名以上で、新年度に入っすでに7名の会員増を達成されています。

本年度は、クラブ内活動の充実と、グローバル補助金事業に挑戦されるとのお話でした。

クラブ運営では、「ますます楽しくて、居心地の良いクラブ」を目指し、委員会活動の充実と活性化に努めています。例会では、親睦委員会から「大阪万博での家族会」といった趣向を凝らした行事のご案内があるなど、厳かな雰囲気の中にも、ユーモアと笑顔にあふれた活気のある例会運営が印象的でした。（随行者：西山正晃）

ガバナー公式訪問報告【8月】

28
thu

会長：菊原 隆蔵 幹事：梯 圭

徳島東 RC



クラブ紹介

徳島東ロータリークラブは、他クラブの皆様から「親睦の東」と称され、今もなお、会員間同士の友情と絆は育まれています。有意義な例会、それ以上に楽しい夜間例会。

仲が良いとか、楽しいだけではなく、後輩は諸先輩方を敬い、先輩方は後輩たちに助言する…。年齢、経験に関係なく、ざっくばらんに語り合えるクラブだと自負しています。

随行者コメント

徳島東 RC は、現在会員数 53 名で大変活気のあるクラブです。

今期の会員純増は 5 名以上を目標とされており、訪問時には既に 3 名の入会が確定しているとのこと、順調な会員拡大を続けていらっしゃいます。

目を引く活動として、「家庭菜園の運営」がありました。会員の方がお持ちの土地を活用して、クラブ内で家庭菜園の同行会活動を行っているそうです。定期的に「菜園祭」という交流会もされているとのこと。

今後は、菜園で採れた野菜をこども食堂に提供することも検討中とお聞きました。

例会では、本格的な中華料理が温かい状態で順番に提供され、とてもおいしかったです！

(随行者：堀口高寛)

地区活動報告

Monthly Report

派遣学生帰国報告会・第2回長期交換委員会 報告

国際奉仕委員会 長期交換小委員会 委員 林 達郎 (徳島RC)



2025年8月23日、24日、今治市(愛媛)において派遣学生帰国報告会・第2回長期交換委員会が開催されました。参加者は、受入学生1名・Alyssa Laura BRANDT(今治南RC)とROTEX1名・松垣怜也(今治南RC)、2670地区より織田ガバナー、森ガバナーエレクト、小笠原地区代表幹事、篠田国際奉仕委員長、瀬野長期交換委員長、長期交換委員3名、今治南ロータリークラブより長井会長、菊川青年交換委員長、芥川カウンセラー、長期交換委員3名が出席しました。

初日は、今治の名所を訪れながら参加者同士の交流を深めました。来島海峡海上交通センターを訪問し、航行中の船舶を安全に誘導する管制官の仕事について学びました。来島海峡は世界で唯一、潮の流れによって右側通行と左側通行が1日4回切り替わる海峡であり、管制官が航行中の船舶に指示しながら切り替えを行うという、世界でも珍しい仕組みを説明していただきました。また、レーダーのある塔の最上階まで180段の階段をのぼり、来島海峡海上を一望することができました。その後、観潮船に乗って日本三大潮流の一つとされる来島海峡の潮流を間近で見学しました。続いて、全員で吹きガラス細工に挑戦しました。炉の熱さに皆汗を流しながらも、各々が個性あふれる作品を完成させました。



来島海峡海上交通センター



マーチスの塔の上より



硝子制作

2日目の式次第は以下の通り進められました。

- ガバナー挨拶
- ガバナーエレクト挨拶
- 出席者自己紹介
- オリエンテーション①（瀬野長期交換委員長）
- 派遣学生帰国報告
- オリエンテーション②（七條長期交換委員）
- 長期交換委員会
- 質疑応答
- 閉会挨拶（篠田国際奉仕委員長）

織田ガバナーより、「地域のロータリーを目指そう」という方針のもと、「未来を夢みる人達を、見守り助けるロータリー（クラブ）になる」というお言葉をいただきました。この方針はまさに長期交換プログラムに合致するものであり、改めてこの事業の重要性をメンバー全員が再認識しました。

森ガバナーエレクトからは、青少年交換のはじまりについてお話があり、その意義は「未来の平和」にあると述べられました。その価値は現在も変わらないという言葉に、参加者は深く感銘を受けていました。

瀬野長期交換委員長からは、長期交換の最大の目的が「国際理解と親善」であることを再確認するお話がありました。その目的を達成するためには、異文化体験や日々の生活の中での交流、そして学びが不可欠であると強調されました。また、ホームステイのルールや、ホストファミリーと良好な関係を築くための「11箇条」について、具体的な指導が行われました。受入学生および派遣学生への質疑応答を通じて、それぞれの状況に応じた学ぶべきポイントについて丁寧な指導が行われました。

七條長期交換委員からは、日本の文化や歴史的な背景を踏まえた「和の礼法」について、全編英語でのプレゼンテーションが行われました。また別の角度からホストファミリーと良好な関係を築くための示唆に富んだ内容に、参加者全員が熱心に耳を傾けていました。

派遣学生帰国報告会では、2024-2025年度派遣学生の桧垣怜也さんによる帰国報告が行われました。桧垣さんは、派遣前にホストファミリーとして共に過ごした受入学生の家族とのボランティア活動や、日本では味わえない食文化、大自然でのキャンプ体験など、学校生活や地域生活に留まらない幅広い人生経験の場として、このプログラムを捉えていたことを報告しました。英語での会話ができるようになるまで3か月間、我慢強く語学学習に取り組んだ結果、言語の壁を乗り越えた先には、学校の休みが不要と思えるほど充実した学校生活、交友関係を築くことができたと言いました。帰国後、母校である今治北高校での中学生体験入学では600人の聴衆の前でスピーチを行い、この素晴らしい経験を未来の派遣学生につなげたいという熱い思いを伝えました。

並行して長期交換委員会を実施しました。委員会では、今後の活動方針や課題について活発な意見交換が行われ、この事業を継続していくことの重要性をメンバー全員が再認識しました。

今回のオリエンテーションでは、この長期交換事業が国際親善と国際理解につながる重要なプログラムであることを再確認いたしました。その第一歩として、学生が地元四国の理解を深めながら自然に交流を深めていく姿は、各県でのオリエンテーションが持つ大きな意義を改めて感じさせる2日間になりました。



桧垣怜也さん報告

地区活動報告

Monthly Report

高知第I・第II分区米山協議会・修了式・懇親会の報告

2025-2026年度 米山記念奨学委員会 委員長 尾崎 香理 (仁淀RC)

2025年9月13日(土)に、ザ クラウンパレス新阪急高知に於いて2025-2026年度 高知第I・第II分区の米山協議会並びに修了式・懇親会を下記の内容にて開催致しました。

— 米山協議会・修了式 —

1. 開会 司会進行 武田 倫和 地区委員
2. 出席者の紹介 岡崎 勇樹 地区委員
3. ガバナー挨拶 織田 英正 ガバナー
4. 米山記念奨学事業について 尾崎 香理 地区委員長
5. 米山記念奨学生卓話・指導教員・カウンセラー所感
 - ◆ 麻 福童さん 高知県立大学 (世話クラブ：高知南 RC)
指導教員：文化学部 教授 ヨース ジョエル様
カウンセラー：町田 直明 会員代理 高知南 RC 津野 克久 会長
 - ◆ ザンドバキリ, ゼイナブさん 高知大学 (世話クラブ：仁淀 RC)
指導教員：海洋コア国際研究所 教授 氏家 由利香 様
カウンセラー：門田 義仁 会員
 - ◆ ラウダリ, スレスさん 高知大学 (世話クラブ：高知東 RC)
カウンセラー：広瀬 雅彦 会員



6. 修了式 修了証授与並びにカウンセラー感謝状贈呈

- ◆ カジヤイチヤノンさん 高知工科大学 (世話クラブ：香長 RC)
カウンセラー：大島 仁 会員・鈴木 章宏 会員代理 香長 RC 池田 隆志 会長
- ◆ グエン ゴックホン 高知工科大学 (世話クラブ：高知西 RC)
指導教員：高知工科大学 理工学群大学院工学研究科基盤工学専攻 田中 誠司 様
カウンセラー：山岡 陸宏 会員
- ◆ ラウダリ, スレスさん 高知大学 (世話クラブ：高知東 RC)
カウンセラー：広瀬 雅彦 会員



7. 指定校挨拶

高知工科大学 教務部国際交流課 主事 山下 小夏 様
高知県立大学 国際交流課 主査 公文 健介 様

8. 講評

第Ⅰ分区 二宮 邦江 ガバナー補佐 (高知ロイヤル RC)
第Ⅱ分区 高村 禎二 ガバナー補佐 (高知 RC)

9. 閉会 武田 倫和 地区委員

— 懇親会 —

1. 開会 司会進行 岡崎 勇樹 地区委員
2. ガバナー挨拶 織田 英正 ガバナー
3. 乾杯 高村 禎二 ガバナー補佐
4. 中締め 二宮 邦江 ガバナー補佐
5. 閉会 岡崎 勇樹 地区委員



以上の内容で開催することが出来ました。米山協議会並びに修了式の出席者は、地区役員3名、指定校5名、奨学生5名、世話クラブを含む高知県内全てのRCから26名、地区委員3名、事務局1名の合計43名、懇親会の出席者は26名と沢山の皆様にご参加頂きまして盛会となりましたことを感謝申し上げます。

卓話は奨学生の自己紹介・研究内容などの発表があり、所感では担当教員の方やカウンセラー、またお世話クラブの方から卓話や研究内容について奨学生の日常の姿などをお話し頂き、和やかな雰囲気の中で行われました。

修了式では奨学期間中の思い出や感謝の言葉と今後の進路について等、スピーチ頂きました。修了後は卒業して国内の企業に就職される方、もう少し大学に残って研究される方、帰国して自国のために日本で学んだことを生かして活動される方、それぞれの思いを胸に巣立っていかれます。

奨学生の皆様には、ロータリーの良き理解者として国際社会で活躍し、母国と日本との懸け橋となり、更にご活躍されることを期待しております。また10月は「米山月間」です。RI 2670 地区のロータリアンの皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援ご協力と奨学生への卓話依頼をよろしくお願い致します。

文庫通信のご案内

この度「文庫通信」、第 393 号を発行致しましたので、ご案内申し上げます。ぜひご利用ください。

●文庫通信 393 号：ポリオ

<https://www.rotary-bunko.gr.jp/php/catalog.php?catGenre=7393&glD=512>



●HP トップページ:

<https://www.rotary-bunko.gr.jp/index.html>



文庫通信 393 号：ポリオ

「記事抜粋「私の履歴書（第 18 回）」国際政治(ポリオ)」尾身茂（結核予防会理事長）/日経新聞 2025.3.29/1P

「ポリオ根絶への道 --これまで、これから--」尾身茂（結核予防会理事長）/（D.2760 地区研修協議会）/2025/8P

「ポリオとロータリーと私」関場慶博/（D.2580 地区大会）/2022/8P

「ロータリー活動から幸せを」松本祐二/（D.2580 地区大会）/2022/14P

「パキスタンでの予防接種活動（「世界でよいことをしよう」財団ワークショップより）」

高柳育行/（D.2510 地区大会）/2023/3P

「エンドポリオサイクリングチャレンジについて」宮崎陽市郎/（D.2580 地区大会）/2023/4P

「ロータリー研究会資料 第 4 セッション（世界ポリオデーイベント事例）」ロータリー研究会/2024/64P

※参考訳は RI 非公式であり、私的翻訳または AI 翻訳のため正確ではないこともございます。あくまで参考として「公式英文書」ご理解の一助としてご活用ください。なお、該当 PDF ファイルの末尾（-2.pdf）が参考訳です。

PDFの閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。

〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階
TEL:03(3433)6456、FAX:03(3459)7506

8 月度 出席報告

分区	クラブ名	出席率 (%)	8 月末 会員数	首比 増減	8 月末 女性会員数	例会数
愛媛第Ⅰ分区	今 治	100.00	46	0	2	2
	今 治 北	88.89	19	0	1	3
	今 治 南	100.00	67	0	1	3
	伊予三島	86.02	32	0	1	3
	川之江	91.49	47	0	0	3
	新居浜	99.44	63	2	3	3
	新居浜南	83.33	20	0	3	3
	西 条	92.38	28	0	1	4
9RC	東 予	100.00	23	0	2	3
愛媛第Ⅱ分区	伊 予	76.67	31	0	1	3
	道 後	79.63	28	0	1	2
	松 山	76.16	72	3	10	3
	松 山 東	70.15	24	0	0	3
	松 山 北	84.75	30	2	2	2
	松 山 南	88.89	50	4	6	2
	松 山 西	85.45	20	0	2	3
	大 洲	80.25	27	0	3	3
	宇 和 島	77.08	16	0	1	3
	10RC	八 幡 浜	84.21	21	1	1

分区	クラブ名	出席率 (%)	8 月末 会員数	首比 増減	8 月末 女性会員数	例会数
徳島第Ⅰ分区	徳 島	93.65	84	10	4	3
	徳 島 東	56.82	54	1	5	3
	徳 島 北	74.07	29	0	6	3
	徳島プリンス	89.58	70	2	13	4
	阿 南	75.00	51	0	3	3
	阿 南 南	82.54	45	0	0	3
	小 松 島	95.00	15	0	0	4
	小 松 島 南	60.78	17	0	0	3
	阿南中央	51.28	16	0	3	3
	10RC	徳島眉山	55.56	9	1	0
徳島第Ⅱ分区	阿波池田	92.07	40	-1	1	4
	御 所	82.52	27	0	4	4
	鴨 島	89.34	44	0	4	3
	鳴 門	61.19	46	1	4	3
	鳴門中央	87.21	34	0	2	3
	徳島中央	69.57	23	0	4	3
	徳 島 南	64.53	43	1	4	4
	徳 島 西	80.95	36	0	5	3
	脇 町	78.07	38	0	2	3
	11RC	阿波徳島	53.13	16	0	1
	美 馬	62.37	31	0	6	3

分区	クラブ名	出席率 (%)	8 月末 会員数	首比 増減	8 月末 女性会員数	例会数	
香川第Ⅰ分区	さ ぬ き	86.15	17	0	0	4	
	東かがわ	84.72	25	0	3	3	
	小 豆 島	94.05	28	0	2	3	
	高 松	100.00	90	8	11	3	
	高松中央	89.13	32	0	0	3	
	高松グリーン	76.81	36	0	5	2	
	高 松 東	100.00	47	0	4	3	
	高 松 北	88.89	83	-1	8	3	
	高 松 西	75.81	44	0	3	3	
	10RC	高 松 南	70.06	58	0	3	3
香川第Ⅱ分区	観 音 寺	87.80	41	1	3	3	
	観音寺東	82.67	26	0	3	3	
	琴 平	94.29	12	1	0	3	
	丸 亀	72.50	43	2	3	3	
	丸 亀 東	66.93	43	4	4	3	
	坂 出	90.74	37	1	2	3	
	坂 出 東	88.32	66	0	10	3	
	8RC	善 通 寺	91.35	38	1	1	3

分区	クラブ名	出席率 (%)	8 月末 会員数	首比 増減	8 月末 女性会員数	例会数	
高知第Ⅰ分区	安 芸	87.93	21	0	3	3	
	中 芸	88.89	12	0	0	3	
	香 長	93.10	10	0	0	3	
	高知中央	66.95	47	1	1	3	
	高 知 東	100.00	51	0	6	3	
	高 知 南	90.22	86	0	14	3	
	7RC	高知ロイヤル	80.33	22	0	3	3
	高 知	84.23	84	1	10	3	
高知第Ⅱ分区	高 知 西	85.66	72	0	4	4	
	高 知 北	72.34	36	2	3	3	
	中 村	88.81	59	0	7	3	
	四 万 十	74.07	9	0	1	3	
	仁 淀	75.00	13	0	2	2	
	宿 毛	59.42	25	0	3	3	
	8RC	須 崎	56.67	15	0	0	2

	出席率 (%)	8 月末 会員数	首比 増減	8 月末 女性会員数
73RC 合計	81.42%	2,760	48	234

受賞者一覧

ポール・ハリス・フェロー



齋藤 仁志
観音寺東 RC

マルチプル
米山功労者



藤村 和枝
観音寺東 RC



西本 樹生
高知西 RC

Rotary International District 2670 Information

ガバナー事務所から情報発信いたします

ぜひ、ご登録いただきますようお願いいたします。



ガバナー月信編集委員会からのお知らせ

ガバナー月信はネット配信となっています。
ガバナー事務所の HP で月信の閲覧およびダウンロードをお願いします。

<http://www.rid2670.jp>



記事投稿のお願い

ガバナー月信は、地区ガバナー事務所と会員の皆様との情報共有ツールです。
日頃の奉仕活動等を下記へお送りください。

宛先 **monthly2526@rid2670.jp**

締切 毎月 15 日

物故会員の連絡について

クラブ名、氏名、逝去年月日、年齢と顔写真（画像ファイル名＝氏名）をお送りください。

受賞者紹介について

所定の Excel ファイルにクラブ名、氏名、受賞種別を入力の上、垢お写真（ファイル名＝氏名）をお送りください。

出席報告について

毎月最終例会後、翌月 15 日までにガバナー事務所までメールまたは FAX でお送りください。

クラブの行事や活動状況等について

原稿と写真を添付の上メールでお送りください。

Rotary
第2670地区



国際ロータリー第 2670 地区 ガバナー事務所
E-mail:s-kochi2526@rid2670.jp

国際ロータリー第 2670 地区ガバナー月信編集委員会 地区代表幹事：小笠原 光豊／担当幹事：久保 英明

〒 780-0861 高知県高知市升形 4-10 升形マンション 1F TEL : 088-802-7262 FAX : 088-802-7263